

地域の居場所アンケート（結果）

資料6

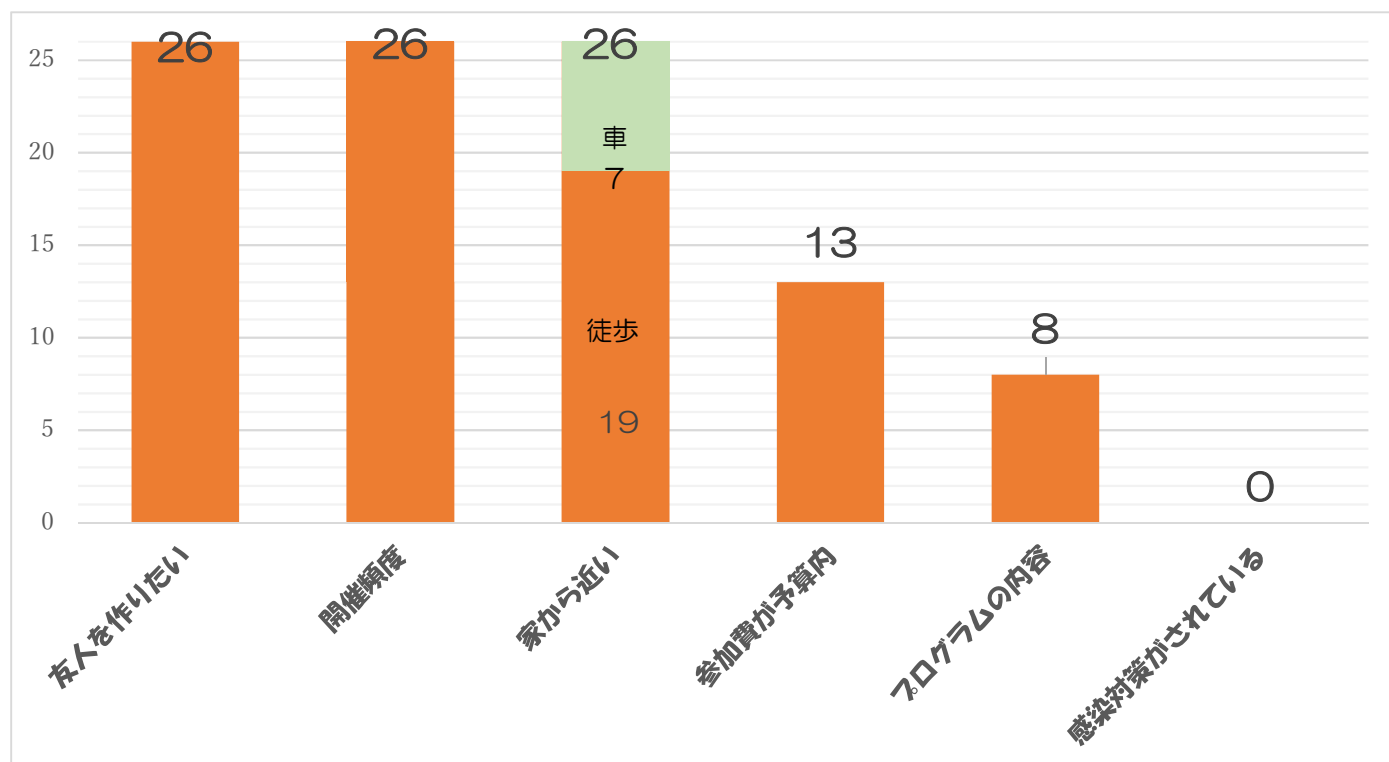
26人回答

（コープ野村三郷 ご近所サロン）（月に1回）13人

（東明婦人会 体操）（週に1回）13人

1 皆さんが、この集まりに参加しようと思ったキッカケを教えてください。

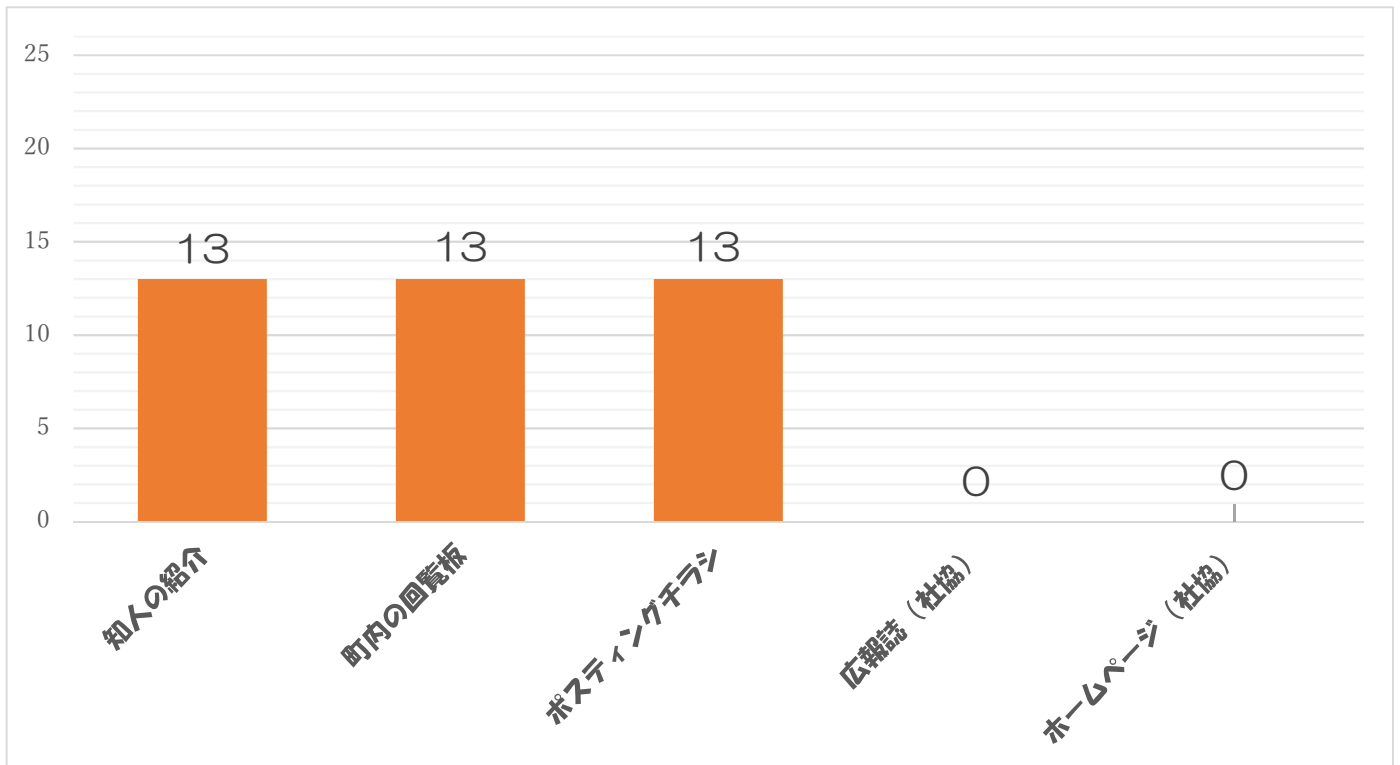
（複数回答可）



（アンケート結果より）

・参加費やプログラム内容、感染対策などの要件よりも、友人作りのために、開催頻度が定期的であり、徒歩や車で出かけられることが、地域の居場所に出かける最初のきっかけになることがわかった。

2 皆さんは、集まりに参加する際、集まりのことをどこで知りましたか



(アンケート結果より)

- 地域の居場所については、地域に密着した周知方法が、効果がある。

知人の紹介・町内の回覧板、対象者へのポスティングチラシなど、地域住民の声かけや支えあいをきっかけに参加につながるケースが多く見受けられる。

- 今回、聞き取った2カ所の居場所では、効果が見えにくいですが、社協だよりで地域の居場所を周知し始めてから、社協への問い合わせから居場所の利用につながったケースもみられるようになっている。

現在、社協が作成し、地域の居場所等を Google MAP 上に表示する「地域支えあい MAP」が今後、浸透してれば、携帯やパソコンを使いこなせる高齢者にとって効果的な周知方法になると考えられる。